

## 新型コロナウイルス感染者発生のお知らせ（第1報）

令和2年12月17日

当院の内科系合併症病棟に勤務する看護師1名が新型コロナウイルスに感染していることが12月15日に判明いたしました。

当該看護師は12月13日の発症日前日である12日以降出勤しておりませんでした。11日に当該病棟に勤務している看護職員6名と個室入院患者様1名と濃厚接触があったと考えられました。保健所の指導により、看護職員6名は10日間の自宅待機とし、厳重な健康観察を開始いたしました。また患者様1名につきましては、引き続き個室にて感染防御対策を行いながら経過観察を行っております。

現在のところ当該看護師以外に有症状者はありませんが、濃厚接触者に限らず、一定の接触があったと思われる職員全てに12月16日PCR検査を実施いたしました。結果が判明し次第お知らせさせていただきます。

保健所の指導の下、感染者が発生した内科系合併症病棟の入退院は一時中止とさせていただきます。なお、当該病棟以外の精神科病棟及び外来における診療はこれまで通り継続いたします。

患者様やご家族様ならびに関係者の皆様にはご迷惑ご心配をおかけいたしますが、感染拡大防止に向けて今後とも最大限の努力をいたしますので、なにとぞご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

医療法人社団青山会 青木病院  
院長 飛鳥井望